

# 武蔵野大学大学院通信教育部人間社会研究科

## 小論文過去問題（実践福祉学専攻）

### **令和2年度 第1回**

人権に関連する社会的課題を一つ取り上げ、ソーシャルワーク実践における課題解決のための具体的方略について論述しなさい。（800字以内）

### **令和2年度 第2回**

エンパワメントについて説明し、支援対象のエンパワメントに求められるソーシャルワーカーの役割について考察してまとめなさい。（800字以内）

### **令和2年度 第3回**

日本における差別と排除にかかわる歴史的事象を一つ取り上げ、そのことをふまえたソーシャルワーク実践としての視点をまとめなさい。（800字以内）

### **平成31年度 第1回**

日本の今後の社会状況をふまえて、AIやITなどの科学技術と社会福祉との関係を考察してまとめなさい。（800字以内）

### **平成31年度 第2回**

アカウンタビリティ(accountability) について説明し、ソーシャルワーク実践におけるアカウンタビリティの必要性について論じなさい。（800字以内）

### **平成31年度 第3回**

地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク実践において、多様な社会資源と協働・連携することの意義について述べなさい。（800字以内）

### **平成30年度 第1回**

下記の問題のいずれかを選択し解答しなさい。

1. 厚生労働省が目指す地域包括ケアシステムの背景を説明し、構成要素である「1.住まい、2.医療、3.介護、4.予防、5.生活支援・福祉サービス」の中から一つを選び、課題についてあなたの考えを述べなさい。(800字以内)
2. ソーシャルワークの展開過程の一つであるアセスメントについて具体的な事例を用いて説明し、どのようなことがソーシャルワーカーに求められるか述べなさい。(800字以内)

### **平成30年度 第2回**

地域共生社会の実現に向けて、実践福祉学専攻で学ぶ者として果たすべき役割は何か。政策動向を踏まえ、自分の研究対象に関連づけながら述べなさい。(800字以内)

### **平成30年度 第3回**

ソーシャルワークにおける「倫理的ジレンマ」について説明しなさい。  
実践にかかわっている場合は、事例に則して記述してもよい。